【議事概要】第34回那覇市危機管理対策本部会議(新型コロナウイルス感染症)

会議名	第34回 那覇市危機管理対策本部会議(新型コロナウイルス感染症)	
日 時	令和 4 年 7 月 15 日(金) 午前 11 時 00 分 ~午前 11 時 50 分	
場所	本庁舎 4 階 議会会議室	

【議事概要】

本部長(城間市長)コメント

- ●政府の発表では、新規感染者数が全ての都道府県で増加し、専門家会議において、流行の第 7 波に入ったとの認識が示されました。
- ●増加の要因としては、感染力の高いオミクロン株派生型「BA・5」への置き換わりもあり、今後の感染状況を 注視する必要があるとされております。
- ●沖縄県の発表では、7月12日に感染者数が3,000人を超え、7月14日には過去最多の「3,565人」となり、特に10代への感染が急増しております。
- ●沖縄県は、感染対策として7月11日から7月24日までの期間「コロナ感染拡大警報」を発出し、県民へ感染防止対策の徹底を促しているところであります。
- ●本市では、感染対策の一環として継続しワクチン接種をお願いしてまいります。
- ●今月からは、夏休み期間に入り各種イベントの開催も想定され、観光シーズンを迎えることから、人流が活発になることが予想されます。
- ●それに伴い、さらなる感染拡大が懸念されることから、市民の皆様には、引き続き基本的な感染防止対策 の徹底をお願いいたします。 また、症状がある場合には、外出を控えるよう お願いいたします。

の徹底をお願いいにします。 また、近仏がめる場合には、外面を控えるよう お願いいにします。 				
番号	案件名	対処方針等		
1	沖縄県新型コロナウイルス感染者発生状況 報告について	【健康部長】 ・2022年1月以降の感染状況について説明。 【保健所長】 ・感染状況について、週報、月報、前週比、実効再 生産数、今後の予測等の説明。		
2	保健所の支援体制(職員派遣)の維持について	【健康部長】 ・保健所で多数の陽性者発生したため、職員 12 名を急遽、応援として保健所へ派遣していただいた。感染状況等に応じて、更なる応援職員の要請の可能性もある。 【総務部長】 ・今回の 12 名の派遣については陽性となった保健所職員の穴埋めであり、今後の感染者数の高止まりを		

【議事概要】第34回那覇市危機管理対策本部会議(新型コロナウイルス感染症)

		踏まえると、応援職員の上積みが求められる。対応 が可能であれば各部の協力をいただきたい。
3	職員の感染状況について	【総務部長】 ・市長部局における感染状況を説明。感染者数の増加に付随して、濃厚接触や特別休暇等による出勤困難者の割合が1割に届く可能性がある。 (会食は4人かつ2時間以内とする従前の規範を維持することについて、会議にて承認)
4	その他(各部局から)	【こどもみらい部長】 ・こども園における園児や職員の感染状況について説明。 【消防局長】 ・7 月の救急搬送の現状について説明。感染者数がこのまま増加すると医療機関がひっ迫し、救急患者のさらなる受け入れの制限がかかった場合には、助かる命も助からなくなる恐れが出てくる。消防局では救急の現状を県へ報告し、対策を依頼している。 【保健所長】 ・保健所長】 ・保健所で発生したクラスターについて説明。 【消防局長】 ・熱中症による救急搬送について説明。発生場所は屋外が多くなっているが、屋内での発生も報告されている。